

神樹の会会報

No. 60
平成 15 年 12 月 19 日

発行所：神樹の会
発行人：宮脇 テル子

本部事務所 (六甲作業支援センター内) ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

明芳デイサービス ☎735-8835
〒654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4

福祉の店「いたやど」 ☎733-2477
〒654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12

たおじ作業所 ☎987-2532
〒651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689

六甲作業支援センター ☎821-1533
〒657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

ゆめの作業所 ☎578-3539
〒652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10

垂水作業支援センター ☎782-9675
〒655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3

第32回バザー

一人ひとりの力のもとで...

バザー開催お礼

神樹の会会長 宮脇 テル子

去る十月三十日、三十一日の両日
ハーバーランドスペースシアターに
おいて行われた神樹の会第32回バザ
ーは無事終了しました。多額の寄付
金をいただいた方々、品物を寄付され
た方々、ボランティアで労力を提供し
てくださった方々、また二ヶ月にわた
る会員の方々のご奉仕に對しまして心
よりお礼申し上げます。

不景気なときにも関わりませず会場
いっぱいになり積み上げられた品々を目の
当たりにし、神戸市立幼・小・中・高
・私学のPTA、企業、一般市民のご厚
意の積み重ねの上にこのバザーが成り立
っていることに、あらためて熱い思いと
感謝でいっぱいになりました。おかげさ
まで、収益は昨年より少し上がりましたこ
とを感謝してご報告いたします。本当にあ
りがとうございました。

毎年バザー開催のとき、会員の高齢化と
準備の大変さで、バザー開催の是非がが
話し合われますが、収入源が会費とバザー

神樹の会2003バザー



バザー会場

訪問介護員養成 研修受講生 募集のお知らせ

神樹の会では、地域で共に豊かに暮らして
いける社会をめざし、各種事業を行って
います。

このたび、在宅障害者の介護員の養成研修
を次のとおり実施することになりました。
受講ご希望の方は下記要綱にしたがい、
ご応募ください。

- 主催 NPO福祉支援団体しんじゅ
- 研修の名称 「しんじゅ」
ホームヘルパー養成研修事業
2級課程(通学)
- 定員 20名
- 研修実施場所
 - ・神戸市立東部在宅障害者福祉センター
 - ・神戸市立心身障害福祉センター
 - ・神戸市立看護短期大学
 - ・身体障害者療護施設リパティ神戸
 - ・介護福祉施設山手さくら苑
- 研修期間 平成16年1月10日～
平成16年6月5日
毎週土曜日
(原則としてAM9:30～PM4:30)
- 受講料 89,300円
(入会金・受講料・教材費・実習諸費用)
- 納付方法 一括払い/分割払い(2回)
- 問い合わせ先 六甲作業支援センター内
TEL/FAX:(078)821-1533



収益からと成り立っている会であることを
鑑み、内容を見直しの上で開催ということに
なりました。今年には会員の希望によりバザー
商品やいただきに行く部分において、会員以
外の方々の奉仕に對しまして有料化を図りま
した。売る方法や会計の仕方なども含めまし
て、今後、会員の皆様と話し合いながらよい
方向へと進めていきたいと願っています。

会の設立以来からの目的であります地域
と共に存在する、そして在宅障害者に対す
る支援のための核としての療護施設建設の
早期実現を願うのみであります。

第32回バザー収支報告

収入の部		支出の部	
第1日目売上	2,489,331	会場使用費	302,610
第2日目売上	1,154,793	会場設営費	548,625
会場募金	6,127	印刷費	84,000
委託より	311,755	一般物品費	23,939
寄付金	773,357	材料費	45,469
		通信費	69,890
		事務費	17,200
		交通費	98,971
		雑費	262,358
計	4,735,363	計	1,453,062

差引収益 3,282,301円

牧野一夫神樹の会名誉会長の 叙勲をお祝いする会

ならびに新年会

日時：平成16年1月25日(日)
午後13:00～
場所：神戸ポートピアホテル
大輪田の間

平成14年度
垂水養護学校卒
石倉良太の母

これから
親共々どうぞよろしく
お願いいたします。

目下かみしめて過ごしています

石倉 旬子

学校生活を終えて、はや八ヶ月がたちました。息子は「つくし
んぼ」へ通い、給料もいただいで社会人しています。先輩のお母
さん方が「卒業したら大変よ」と言われていたましたが、その言葉
を目下かみしめて日を過ごしています。

障害の重い息子の卒業後の暮らしを、これまでゆっくりと考
えてきましたが、親の加齢による大変さを実感している今日この頃
です。公的には支援費制度になり、手始めにとヘルパーさんとの
付き合いも少しずつ始まり、息子と家族のこれからの暮らしに、
この制度をどのように有効に活用できるか思案中です。「地域で
暮らし」楽しみでもあり、大いに不安でもあります。特に、障害
のある人やその家族だけではこの大きな課題を乗り越えられるも
のではありません。

これからは神樹の会の会員の方々を始め、いろいろな人達との
関わりを大切に知恵や工夫や工夫を持ち寄って、少しでもより良
く、より豊かな暮らしづくりが
出来ればと願っています。



■ NPOしんじゅ シリーズ (2)

NPOしんじゅが認証され、法人格を得たことにつき、社会福祉法人神戸明輪会から六甲作業支援センターと垂水作業支援センターが返還されることになりました。神樹の会発祥の地が六甲作業所であることから、大変喜ばしいことではありますが、デイサービスが支援費対象であるため、今後、自己努力により経営がなされなくてはなりません。また基準外の施設として補助金をいただいていた明芳デイサービスもNPO法人の傘下のもとでの運営を余儀なくされることになりました。この3事業所が手を携え、それぞれ在宅障害者の支援の場、サービスを提供する場として整備を進める予定です。

1面でご案内のとおり、NPOしんじゅでは、在宅障害者のためのホームヘルパー養成講座2級課程(通学)を始めます。この講座は厚生労働省の定める2級講座として兵庫県の認定を受けたもので、修了後はホームヘルパーとして登録できます。そして来年度はホームヘルパー派遣事業を開設する予定です。

感謝
平成15年8月より11月までに次の方々より導いご寄付をいただきました。
東郷 賢治様 西田 清晴様
前川 正彦様 谷 良子様
木下 直子様 本多 光子様

生の人の心をひきつけてやまないお話しぶりを、私の夫もよく感服していたことを思い出します。先生にはいつまでもお元気で、神樹の会にも貴重なご助言をいただけますようお願い申し上げます。

あ☆と☆が☆き
今年も残すところあとわずか、慌ただしい時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。街は、イルミネーションの光でとっても華やかになり、不況のなか福祉施設はどうなるのかな?という不安な気持ちを癒してくれそうです。来年も明るく平和な年でありませう祈りつつ会報60号をお届けします。

(白石 辻野 植田 瀬口 小野 宮脇)

牧野名誉会長

おめでとう
おめでとう

このたび神樹の会名誉会長 牧野一夫先生が長年のご功績により、高齢者叙勲で勲四等瑞宝章受章の栄に浴されました。

牧野先生は、友生養護学校長として障害児教育に多大なるお力を注いでこられ、本会設立に際してはご指導を賜り、また会長・名誉会長としてその任に当たられました。鈴木正二郎先生と神樹の会相談役 谷良子からお祝いの言葉をいただきました。



我が人生の師 牧野一夫先生

元友生養護学校教諭 鈴木 正二郎

牧野一夫先生のこの度の勲四等瑞宝章のご受章を心からお祝い申し上げます。先生の教育的業績から考えれば当然の受章であり、むしろ遅きに失した感なきにしもあらずですが、先生にご指導を受けた者の一人として我がことのように喜んでおります。

私は友生養護学校に十五年間勤務しましたが、最後の四年間は牧野校長先生でした。四年という年月は、私の教員生活三十八年間のほんの一部にしか過ぎません。しかしその間に私は牧野先生という「我が人生の師」を得ました。私が先生を「我が人生の師」と密かに勝手に呼びつづけているのは、先生に一步でも近づきたいという私の切なる気持ちに他なりません。

「我が人生の師」としての先生について、まず第一に「誠実さ」を挙げます。どの人にも公平で誠実。人に対するだけでなく仕事にも人生にも誠実という姿勢です。第二は「大きな包容力」です。教職員一人ひとりを認め、長所を伸ばし、すべての教職員をやる気にさせ、総合力として学校が大きき力を発揮したものでした。第三は「教育的識見の確かさ」です。児童・生徒の将来を見据えて「教師は何をなすべきか」と自らに問いかけることの大切さを、身をもって示してくださいました。

牧野一夫名誉会長の叙勲をお祝いして

神樹の会相談役 谷 良子

この度、神樹の会名誉会長の牧野一夫先生が長年のご功績により、勲四等瑞宝章を受章されました。先生には会員一同、一方ならぬお世話になっており、この受章を皆、我がことのように喜んでおります。本当におめでとうございませう。友生の校長をなさっておられたとき、先生はいつもにこやかな笑顔で生徒と接していらっしや

いました。子どもたちが穏やかな心で日々、勉強や機能訓練に励めたのは先生のお力です。また私たち父兄も大変親しくしていただき、会の親睦旅行でのひと時は、楽しい思い出です。秋の永源寺に行った時は、ご夫婦で参加されました。美しい紅葉とともに、奥様との仲睦まじいご様子、ことに今も思い出されます。

講演などでは、先生の人の心をひきつけてやまないお話しぶりを、私の夫もよく感服していたことを思い出します。先生にはいつまでもお元気で、神樹の会にも貴重なご助言をいただけますようお願い申し上げます。

楽しかったね。



ひとあし早いクリスマスプレゼント

十一月六日、七日と明芳デイサービスは東京ディズニーランド(DL)とディズニースイーツ(DS)に行ってきました。今年が開園二〇周年でスペシャルイベントもたくさんあり、またクリスマスファンタジーが始まっているということで、皆、ワクワクとして新神戸駅を新幹線のぞみに乗っていき出発!

列車の中ではDLとDSのグループ分けのため冊子を見たり、どのアトラクションを回ろうかなど、話し合っているうちに東京駅に。三回もエレベーターを降り降りもスムーズに舞浜駅到着。そこからはグループ毎に行動開始。

サンタ姿のミッキーやミニ、ソリーなどで、ひと足早くここはすっかりクリスマス。華やかな電飾いっぱいパレードや各アトラクションを、またホテルミラコスタでバイキングを食べながらシンフォニーを聴き、それぞれにディズニーツを楽しんで、胸いっぴいの思い出と共に、手にいっぴいのお土産を抱え神戸に帰ってきました。

(明芳デイサービス事業所 所長 西原 孚左子)

一計報一

平成十五年九月に 玉井 祐次様(元垂水養護学校先生)が亡くなりました。心よりお悔やみ申し上げます。

職員紹介

- ☆六甲作業支援センター
 - 進子(常)
 - 輝子(非)
 - 典吉(非)
 - 典吉(運)
 - 大次(運)
 - 西坂(運)
 - 長島(運)
- ☆垂水作業支援センター
 - 豪秀(常)
 - 秀夫(非)
 - 子夫(非)
 - 浩行(運)
 - 幸や(運)
 - 行宗(運)
 - 北村(運)
 - 北村(運)
- ☆明芳デイサービス
 - 之華(常)
 - 美子(常)
 - 治美(非)
 - 茂千(常)
 - 成妙(常)
 - 英英(運)
 - 岡本(運)
 - 藤松(運)
- ☆たおじ作業所
 - 美子(常)
 - 代美(常)
 - 真由(非)
- ☆ゆめの作業所
 - 子江(常)
 - 江成(運)
 - 寿安(常)
 - 吉成(運)
 - 杵本(常)
 - 岸北(運)